

2018年10月5日

各 位

日本家畜衛生学会
理事長 白井淳資

日本家畜衛生学会第89回大会ならびに 家畜衛生フォーラム2018の開催について

下記の内容で日本家畜衛生学会第89回大会ならびに家畜衛生フォーラムを開催いたしますので、奮ってご参加・ご発表のほどよろしくお願いたします。

I 日時、場所および参加費

日時：平成30年12月14日（金）

第89回大会 10:00～11:45

家畜衛生フォーラム2018 13:00～17:30

場所：Meiji Seika ファルマ（株）本社講堂

参加費：一般4,000円（会員3,000円）

第89回大会のみ：1,000円

（大会当日もしくは開催前に必ずお支払い下さい。）

II 第89回大会発表申し込み

エントリー：演題名、発表者、所属

11月2日（金）まで

発表演題要旨：1,000～1,300字程度

11月9日（金）まで jshirai@cc.tuat.ac.jp まで

添付ファイルで送付



III 家畜衛生フォーラム

「越境性動物疾病の侵入および蔓延をいかに食い止めるか？」

座長：迫田義博（北海道大学）、杉浦勝明（東京大学）

- ① 世界における越境性動物疾病の状況と対策 釘田博文（OIE アジア太平洋地域事務所）
- ② 「高病原性鳥インフルエンザ」 迫田義博（北海道大学）
- ③ 「アフリカ豚コレラの病態および東欧・ロシアにおける発生状況」 山田学（動衛研）
- ④ 「世界における口蹄疫の発生状況と研究の進展状況について」 森岡一樹（動衛研）
- ⑤ 「越境性動物疾病の侵入リスクに応じた水際検疫」 伊藤和夫（農水省動物検疫所）
- ⑥ 総合討論